

7203 トヨタ自動車 株式会社

新型コロナウイルス感染拡大が与える影響とは？

IMPACT REPORT

本レポートを構成する新型コロナ関連分析結果

大手経済メディアへ分析データ提供多数

週刊エコノミスト 大型特集10ページ掲載6/1発売号

日本経済新聞、ITメディア、ダイヤモンドオンライン他

新型コロナ関連レポート累計1万ダウンロード突破！

特許取得済み自然言語処理技術
膨大なニュースから解析を可能に

大手金融機関、事業法人を中心に
100社以上にサービスを展開

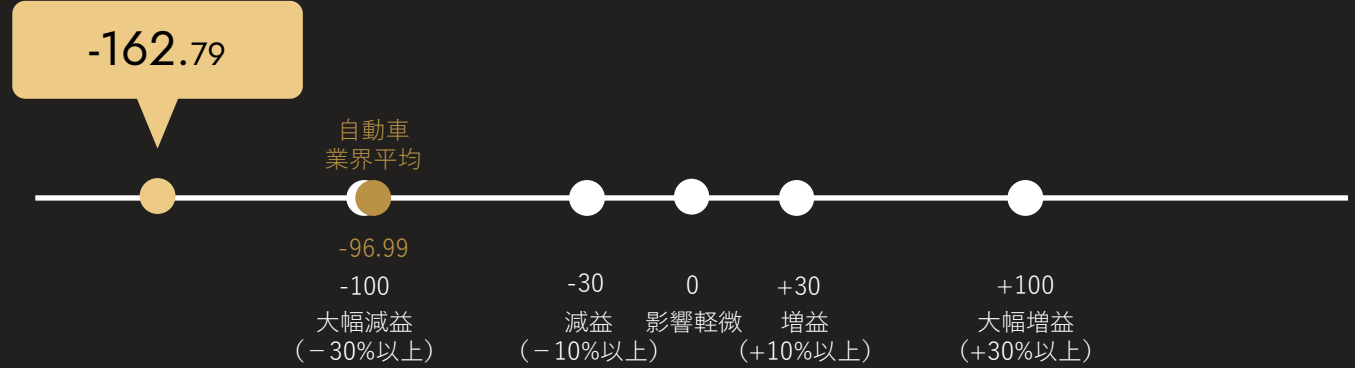
MUFGアクセラレータプログラム
グランプリ企業

目次

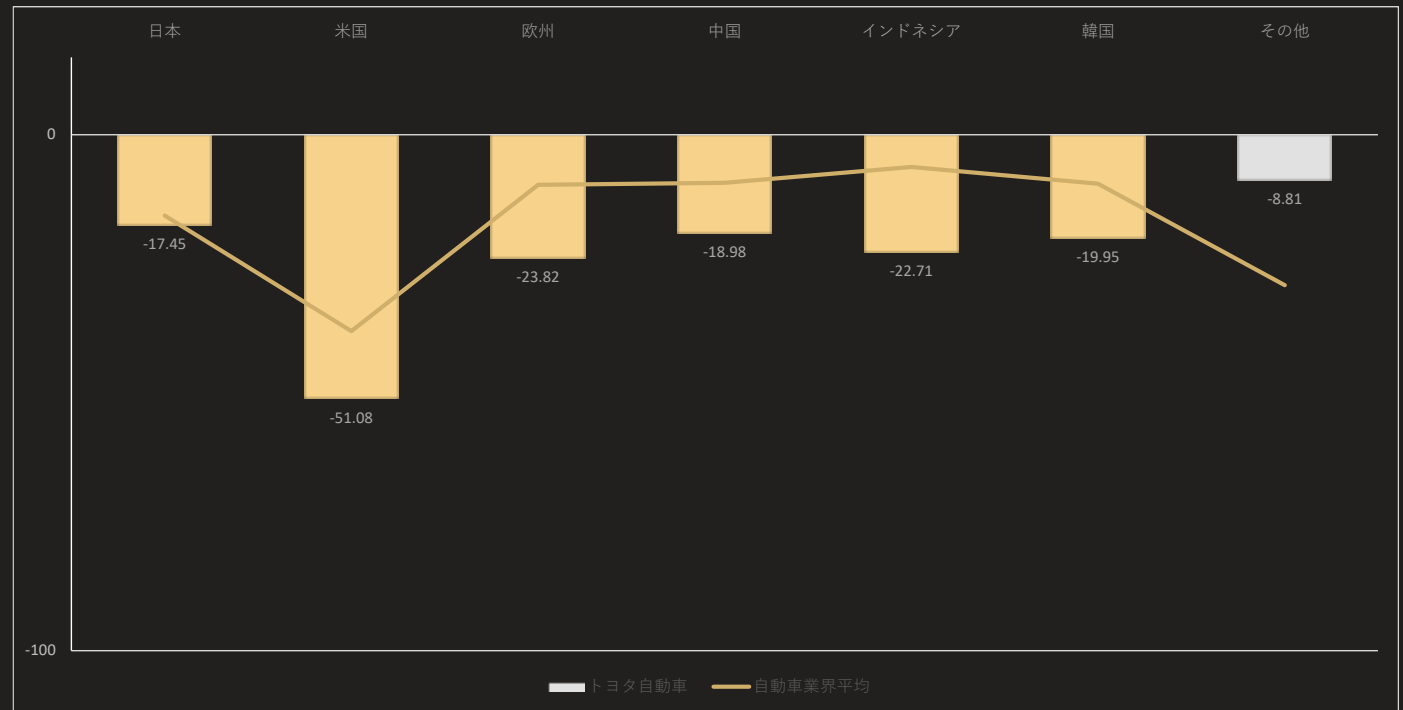
トヨタ自動車への影響予測

1. 新型コロナウイルス影響サマリー
2. シナリオ分析（エリア別）
3. サプライチェーン影響予測
 - 仕入先企業への影響予測
 - 得意先企業への影響予測
4. AI決算コメント
5. 競合企業決算分析
6. 業績要因一覧
7. 企業基本情報

トヨタ自動車
シナリオ影響スコア合計



感染拡大エリア別 トヨタ自動車への影響



トヨタ自動車
シナリオ影響スコア合計

-162.79

大幅減益の可能性

当企業は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが非常に顕著にみられ、業績が大幅に悪化する可能性が高いといえます。

トヨタ自動車
シナリオ影響平均時間軸

5.4ヵ月

本格的な影響はこれから

上記期間は、影響するシナリオ全体の時間軸を平均した期間で、全体として上記期間前後を中心に業績に顕在化することを意味します（2020年3月1日を感染拡大の初日として計算）。当企業では業績影響はこれから本格化していくことが想定されます。

トヨタ自動車
シナリオ影響平均時間軸

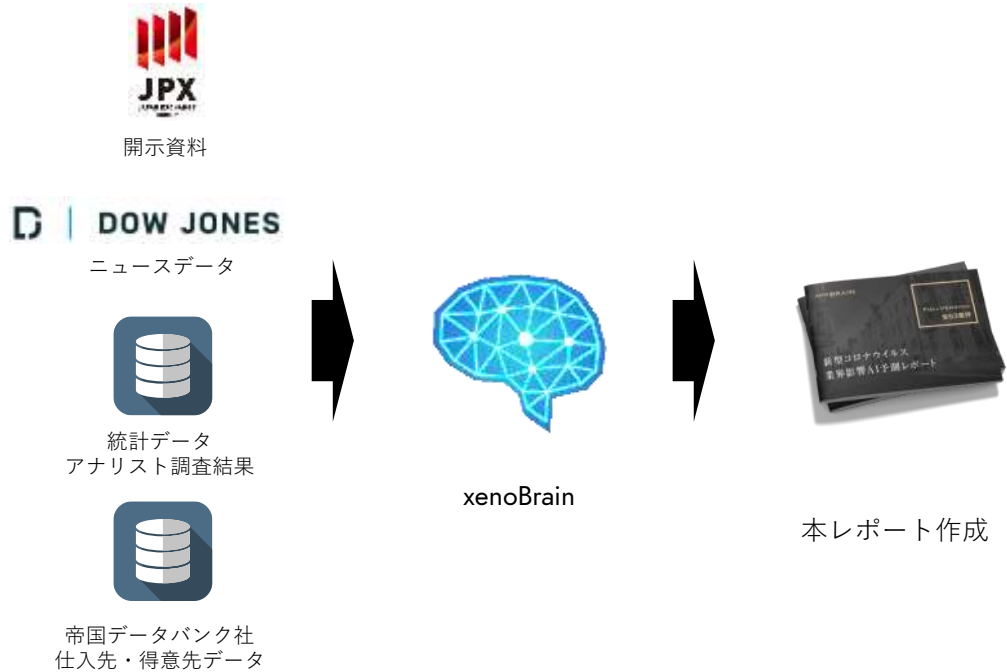


トヨタ自動車への影響時間軸

	トヨタ自動車	トヨタ自動車 仕入先業界平均	トヨタ自動車 得意先業界平均	自動車業界
短期 (~3か月以内に業績影響)	15.79%	9.05%	15.79%	29.02%
中期 (3か月~1年以内に業績影響)	84.21%	90.85%	84.21%	70.98%
長期 (1年超後に業績影響)	0%	0.1%	0%	0%
シナリオ影響 平均時間軸	5.4ヵ月	5.6ヵ月	5.4ヵ月	4.8ヵ月

本レポート上で掲載するスコアについて

スコア生成方法について



本資料のスコアはxenodata lab.社独自のAIによる解析及びアナリストの独自調査によりデータを抽出し、その抽出結果をシステムにより自動で計算しております。その基となっているデータは以下の4つとなります。

- ①ニュースデータ（ダウ・ジョーンズ社から提供を受ける国内約100社の経済メディアのニュース記事データ）
- ②開示資料（有価証券報告書、決算短信及び決算説明会資料に含まれる数値及び文章）
- ③統計データ（様々な団体から発表、公開されている統計データ）
- ④帝国データバンク社から提供を受けた、仕入先、得意先データ

スコアの見方について



本資料上の企業ごとのスコアは、特定のニュースが発生した場合に、現時点でxenoBrain上でインプットされているすべてのシナリオの影響を計算したスコアです。また、本資料におけるスコアは、スコアの絶対値が大きければ大きいほど、将来業績に影響を与える可能性が高いと判断していることを意味します。また、0に近ければ近いほど実際に業績に影響する可能性が低いと判断していることを意味します。

※スコアを見るうえでの留意点

<情報の網羅性・正確性>

本資料のスコア計算に必要な情報の網羅性については鋭意努力しておりますが、インサイダー情報や市場の暗黙知など文字情報に落ちていないナレッジ、今後企業が行う対策などの企業努力や競争力は一切考慮できておりません。また、大量の企業についての予測を行うために公開されている情報を基に様々な前提をおいた自動処理が含まれており、十分な情報と時間を基にした調査を行ったアナリストと同じ見解にならない可能性もございます。あくまで公開されている経済情報のみからの予測であり、情報の網羅性・正確性を担保した予測ではないこと、ご注意ください。

<スコアの変動可能性>

ニュースの自動解析、アナリストの独自調査により一部データを構成しておりますので、時が経ちニュースが多く出るほどより多くのデータがインプットされ、結果としてスコアが変動することがございます。本資料は、表紙記載日付におけるxenoBrain上のデータを基に作成された資料であり、今後更新されることがございますのでご注意ください。

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

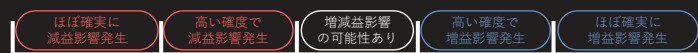
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	世界原油価格下落	0.2	世界ガソリン価格下落	0.2	世界自動車需要増加			0.89	増収	3.58	中期	
2	世界原油価格下落	0.2	世界ガソリン価格下落	0.2	世界ガソリン車需要増加	0.2	世界電気自動車需要減少	0.09	減収	-0.07	中期	
3	世界原油価格下落	0.2	世界ガソリン価格下落	1	欧州ガソリン車需要増加	0.2	欧州電気自動車需要減少	0.01	減収	-0.04	中期	
4	日本オフィス需要減少	0.05	日本センサー需要減少	0.1	日本リチウム空気電池需要減少			0.03	減収	-0.01	中期	
5	日本オフィス需要減少	0.2	日本AV機器需要減少	0.2	日本リアルタイムクロック需要減少	0.09	日本全固体電池需要減少	0.03	減収	-0.01	中期	
6	日本オフィス需要減少	0.2	日本業務用空調機器需要減少	0.05	日本センサー需要減少	0.1	日本リチウム空気電池需要減少	0.03	増収	0	中期	
7	日本スマートフォン需要減少	0.55	日本リチウム空気電池需要減少					0.03	減収	-1.54	中期	
8	日本スマートフォン需要減少	0.2	日本マグネシウム電池需要減少					0.03	減収	-0.56	中期	
9	日本スマートフォン需要減少	0.03	日本金型需要減少	0.17	日本鋼材需要減少	0.2	日本鋼材価格下落	0.03	増収	0	中期	
10	日本スマートフォン需要減少	0.03	日本金型需要減少	0.17	日本鋼材需要減少	0.03	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0	中期	
11	日本EC利用拡大	0.7	日本自動倉庫需要増加	1	日本無人搬送車需要増加	0.05	日本車載用3次元LiDAR需要増加	0.03	増収	0.1	中期	
12	日本EC利用拡大	0.7	日本物流センター需要増加	0.27	日本無人搬送車需要増加	0.05	日本車載用3次元LiDAR需要増加	0.03	増収	0.03	中期	
13	日本パソコン需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加					0.03	増収	1.54	中期	
14	日本パソコン需要増加	0.2	日本マグネシウム電池需要増加					0.03	増収	0.56	中期	
15	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加			0.03	増収	0.31	中期	

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

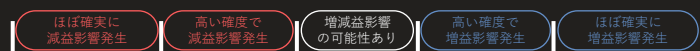
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	日本テレワーク需要増加	0.3	日本Web会議システム需要増加	0.44	日本パソコン需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加	0.03	増収	0.2	中期
17	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.34	日本全固体リチウムイオン電池需要増加	1	日本固体電解質需要増加	0.03	増収	0.19	中期
18	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.34	日本全固体セラミックス二次電池需要増加			0.03	増収	0.19	中期
19	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.34	日本全固体セラミックス二次電池需要増加	1	日本固体電解質需要増加	0.03	増収	0.19	中期
20	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.2	日本マグネシウム電池需要増加			0.03	増収	0.11	中期
21	日本テレワーク需要増加	0.3	日本Web会議システム需要増加	0.44	日本パソコン需要増加	0.2	日本マグネシウム電池需要増加	0.03	増収	0.07	中期
22	日本テレワーク需要増加	0.2	日本eラーニング需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加	0.03	増収	0.06	中期
23	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.34	日本全固体リチウムイオン電池需要増加	0.2	日本硫化物系固体電解質セラミックス需要増加	0.03	増収	0.04	中期
24	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.34	日本全固体セラミックス二次電池需要増加	0.2	日本硫化物系固体電解質セラミックス需要増加	0.03	増収	0.04	中期
25	日本テレワーク需要増加	1	日本鉄道需要減少	0.02	日本鋼材需要減少	0.2	日本鋼材価格下落	0.03	増収	0.01	中期
26	日本テレワーク需要増加	1	日本鉄道需要減少	0.02	日本鋼材需要減少	0.03	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0.01	中期
27	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国自動車需要減少					0.14	減収	-14.3	中期
28	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国自動車需要減少	0.2	日本自動車輸出減少			0.28	減収	-5.64	中期
29	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国自動車需要減少	0.35	中国鋼材需要減少	0.44	世界鋼材価格下落	0.09	増収	1.36	中期
30	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国スマートフォン需要減少	0.55	中国リチウム空気電池需要減少			0.01	減収	-0.77	中期

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

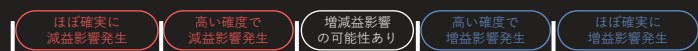
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本訪日外国人数減少	0.05	日本鉄道需要減少	0.02	日本鋼材需要減少	0.03	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0	中期	
2	日本訪日外国人数減少	0.05	日本鉄道需要減少	0.02	日本鋼材需要減少	0.2	日本鋼材価格下落	0.03	増収	0	中期	
3	日本訪日外国人数減少	0.2	日本物流センター需要減少	0.27	日本無人搬送車需要減少	0.05	日本車載用3次元LiDAR需要減少	0.03	減収	-0.01	中期	
4	日本建設工事需要減少	0.2	日本トラック需要減少	0.08	日本鋼材需要減少	0.03	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0	中期	
5	日本建設工事需要減少	0.18	日本産業機器需要減少	0.2	日本リアルタイムクロック需要減少	0.09	日本全固体電池需要減少	0.03	減収	-0.01	中期	
6	日本建設工事需要減少	0.2	日本トラック需要減少	0.08	日本鋼材需要減少	0.2	日本鋼材価格下落	0.03	増収	0.01	中期	
7	日本建設工事需要減少	0.2	日本破砕機需要減少	0.17	日本鋼材需要減少	0.03	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0.01	中期	
8	日本建設工事需要減少	0.2	日本破砕機需要減少	0.17	日本鋼材需要減少	0.2	日本鋼材価格下落	0.03	増収	0.02	中期	
9	日本東京オリンピック開催延期	1	日本2020年オリンピックポンサー広告費用減少					0.02	増収	1.6	中期	
10	日本臨時休校実施	0.2	日本eラーニング需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加	0.03	増収	0.06	中期	
11	日本臨時休校実施	0.2	日本スマート教育需要増加	0.36	日本タブレット端末需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加	0.03	増収	0.11	中期	
12	ブラジル新型コロナウイルス感染拡大	1	ブラジルフィットネス需要減少	0.28	ブラジルウェアラブル端末需要減少	0.09	ブラジル全固体電池需要減少	0	減収	-0.01	中期	
13	ブラジル新型コロナウイルス感染拡大	1	ブラジル現地法人生産減少					0.02	減収	-2	短期	
14	トルコ新型コロナウイルス感染拡大	1	トルコ現地法人生産減少					0.03	減収	-2.9	短期	
15	アフリカ新型コロナウイルス感染拡大	1	アフリカ現地法人生産減少					0.01	減収	-1.3	短期	

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

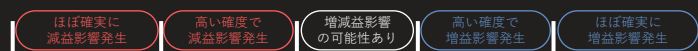
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



-30 -5 0 5 30

Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州旅客船需要減少	0.05	欧州鋼材需要減少	0.2	欧州鋼材価格下落	0.01	増収	0.01	中期
17	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州EC利用拡大	0.27	欧州無人搬送車需要増加	0.05	欧州車載用3次元LiDAR需要増加	0.01	増収	0.01	中期
18	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州物流センター需要減少	0.27	欧州無人搬送車需要減少	0.05	欧州車載用3次元LiDAR需要減少	0.01	減収	-0.01	中期
19	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州フィットネス需要減少	0.28	欧州ウェアラブル端末需要減少	0.09	欧州全固体電池需要減少	0.01	減収	-0.02	中期
20	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州フィットネス需要減少	0.28	欧州ウェアラブル端末需要減少	0.22	欧州全固体セラミックス二次電池需要減少	0.01	減収	-0.06	中期
21	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州旅客船需要減少	0.05	欧州鋼材需要減少	0.13	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0.06	中期
22	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州テレワーク需要増加	0.2	欧州携帯電話需要増加	0.34	欧州全固体セラミックス二次電池需要増加	0.01	増収	0.06	中期
23	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州テレワーク需要増加	0.2	欧州スマートフォン需要増加	0.55	欧州リチウム空気電池需要増加	0.01	増収	0.1	中期
24	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州オンライン診療需要増加	0.2	欧州タブレット端末需要増加	0.55	欧州リチウム空気電池需要増加	0.01	増収	0.1	中期
25	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州フィットネス需要減少	0.28	欧州ウェアラブル端末需要減少	0.55	欧州リチウム空気電池需要減少	0.01	減収	-0.14	中期
26	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州スマートフォン需要減少	0.55	欧州リチウム空気電池需要減少			0.01	減収	-0.5	中期
27	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州自動車需要減少	0.2	日本自動車輸出減少			0.28	減収	-5.64	中期
28	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州現地法人生産減少					0.09	減収	-8.8	短期
29	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州自動車需要減少					0.09	減収	-9	中期
30	ロシア新型コロナウイルス感染拡大	1	ロシア現地法人生産減少					0.01	減収	-0.7	短期

エリア別 シナリオ一覧

- 日本
- 米国
- 欧州
- 中国
- その他（インド、ブラジル、韓国、インドネシア、イラン、ロシア、トルコ、豪州、アフリカ）



トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

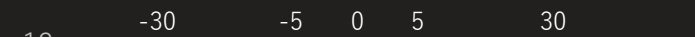
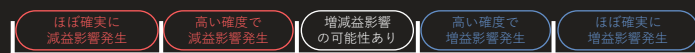
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本自動車需要減少					0.28	減収	-28.2	中期	
2	日本スマートフォン需要減少	0.55	日本リチウム空気電池需要減少					0.03	減収	-1.54	中期	
3	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本自動車輸出減少			0.28	減収	-1.13	中期	
4	日本スマートフォン需要減少	0.2	日本マグネシウム電池需要減少					0.03	減収	-0.56	中期	
5	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本フィットネス需要減少	0.28	日本ウェアラブル端末需要減少	0.55	日本リチウム空気電池需要減少	0.03	減収	-0.43	中期	
6	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本フィットネス需要減少	0.28	日本ウェアラブル端末需要減少	0.22	日本全固体セラミックス二次電池需要減少	0.03	減収	-0.17	中期	
7	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本フィットネス需要減少	0.28	日本ウェアラブル端末需要減少	0.09	日本全固体電池需要減少	0.03	減収	-0.07	中期	
8	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本物流センター需要減少	0.27	日本無人搬送車需要減少	0.05	日本車載用3次元LiDAR需要減少	0.03	減収	-0.04	中期	
9	日本オフィス需要減少	0.05	日本センサー需要減少	0.1	日本リチウム空気電池需要減少			0.03	減収	-0.01	中期	
10	日本オフィス需要減少	0.2	日本AV機器需要減少	0.2	日本リアルタイムクロック需要減少	0.09	日本全固体電池需要減少	0.03	減収	-0.01	中期	
11	日本建設工事需要減少	0.18	日本産業機器需要減少	0.2	日本リアルタイムクロック需要減少	0.09	日本全固体電池需要減少	0.03	減収	-0.01	中期	
12	日本訪日外国人数減少	0.2	日本物流センター需要減少	0.27	日本無人搬送車需要減少	0.05	日本車載用3次元LiDAR需要減少	0.03	減収	-0.01	中期	
13	日本オフィス需要減少	0.2	日本業務用空調機器需要減少	0.05	日本センサー需要減少	0.1	日本リチウム空気電池需要減少	0.03	増収	0	中期	
14	日本スマートフォン需要減少	0.03	日本金型需要減少	0.17	日本鋼材需要減少	0.2	日本鋼材価格下落	0.03	増収	0	中期	
15	日本訪日外国人数減少	0.05	日本鉄道需要減少	0.02	日本鋼材需要減少	0.2	日本鋼材価格下落	0.03	増収	0	中期	

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

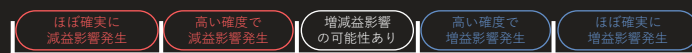
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	日本スマートフォン需要減少	0.03	日本金型需要減少	0.17	日本鋼材需要減少	0.03	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0	中期	
17	日本建設工事需要減少	0.2	日本トラック需要減少	0.08	日本鋼材需要減少	0.03	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0	中期	
18	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本鉄道需要減少	0.02	日本鋼材需要減少	0.03	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0	中期	
19	日本テレワーク需要増加	1	日本鉄道需要減少	0.02	日本鋼材需要減少	0.2	日本鋼材価格下落	0.03	増収	0.01	中期	
20	日本建設工事需要減少	0.2	日本トラック需要減少	0.08	日本鋼材需要減少	0.2	日本鋼材価格下落	0.03	増収	0.01	中期	
21	日本テレワーク需要増加	1	日本鉄道需要減少	0.02	日本鋼材需要減少	0.03	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0.01	中期	
22	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本旅客船需要減少	0.05	日本鋼材需要減少	0.03	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0.01	中期	
23	日本建設工事需要減少	0.2	日本破碎機需要減少	0.17	日本鋼材需要減少	0.03	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0.01	中期	
24	日本建設工事需要減少	0.2	日本破碎機需要減少	0.17	日本鋼材需要減少	0.2	日本鋼材価格下落	0.03	増収	0.02	中期	
25	日本EC利用拡大	0.7	日本物流センター需要増加	0.27	日本無人搬送車需要増加	0.05	日本車載用3次元LiDAR需要増加	0.03	増収	0.03	中期	
26	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本旅客船需要減少	0.05	日本鋼材需要減少	0.2	日本鋼材価格下落	0.03	増収	0.03	中期	
27	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.34	日本全固体リチウムイオン電池需要増加	0.2	日本硫化物系固体電解質セラミックス需要増加	0.03	増収	0.04	中期	
28	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.34	日本全固体セラミックス二次電池需要増加	0.2	日本硫化物系固体電解質セラミックス需要増加	0.03	増収	0.04	中期	
29	日本テレワーク需要増加	0.2	日本eラーニング需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加	0.03	増収	0.06	中期	
30	日本臨時休校実施	0.2	日本eラーニング需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加	0.03	増収	0.06	中期	

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

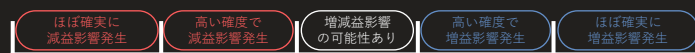
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
31	日本テレワーク需要増加	0.3	日本Web会議システム需要増加	0.44	日本パソコン需要増加	0.2	日本マグネシウム電池需要増加	0.03	増収	0.07	中期	
32	日本EC利用拡大	0.7	日本自動倉庫需要増加	1	日本無人搬送車需要増加	0.05	日本車載用3次元LiDAR需要増加	0.03	増収	0.1	中期	
33	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.2	日本マグネシウム電池需要増加			0.03	増収	0.11	中期	
34	日本臨時休校実施	0.2	日本スマート教育需要増加	0.36	日本タブレット端末需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加	0.03	増収	0.11	中期	
35	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.34	日本全固体リチウムイオン電池需要増加	1	日本固体電解質需要増加	0.03	増収	0.19	中期	
36	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.34	日本全固体セラミックス二次電池需要増加			0.03	増収	0.19	中期	
37	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.34	日本全固体セラミックス二次電池需要増加	1	日本固体電解質需要増加	0.03	増収	0.19	中期	
38	日本テレワーク需要増加	0.3	日本Web会議システム需要増加	0.44	日本パソコン需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加	0.03	増収	0.2	中期	
39	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加			0.03	増収	0.31	中期	
40	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本オンライン診療需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加	0.03	増収	0.31	中期	
41	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本診察需要増加	0.2	日本体温計需要増加			0.02	増収	0.32	中期	
42	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本診察需要増加	0.2	日本防護服需要増加			0.02	増収	0.32	中期	
43	日本パソコン需要増加	0.2	日本マグネシウム電池需要増加					0.03	増収	0.56	中期	
44	日本パソコン需要増加	0.55	日本リチウム空気電池需要増加					0.03	増収	1.54	中期	
45	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本体温計需要増加					0.02	増収	1.6	短期	

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

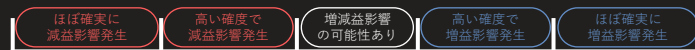
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
46	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本人工呼吸器需要増加	⇒		⇒		⇒		0.02	増収	1.6	短期
47	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本防護服需要増加	⇒		⇒		⇒		0.02	増収	1.6	短期
48	日本東京オリンピック開催延期	⇒	1 日本2020年オリンピックスポンサー広告費用減少	⇒		⇒		⇒		0.02	増収	1.6	中期
総計											減益	-20.93	

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



米国新型コロナウイルス感染拡大

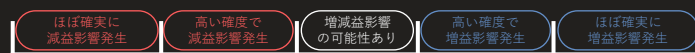
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒		⇒		⇒	0.31	減収	-31.3	中期
2	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国現地法人生産減少	⇒		⇒		⇒	0.13	減収	-13.3	短期
3	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	0.2 日本自動車輸出減少	⇒		⇒	0.28	減収	-5.64	中期
4	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国スマートフォン需要減少	⇒	0.55 米国リチウム空気電池需要減少	⇒		⇒	0.03	減収	-1.71	中期
5	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本自動車輸出減少	⇒		⇒	0.28	減収	-1.13	中期
6	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国スマートフォン需要減少	⇒	0.2 米国マグネシウム電池需要減少	⇒		⇒	0.03	減収	-0.62	中期
7	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国フィットネス需要減少	⇒	0.28 米国ウェアラブル端末需要減少	⇒	0.55 米国リチウム空気電池需要減少	⇒	0.03	減収	-0.47	中期
8	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国フィットネス需要減少	⇒	0.28 米国ウェアラブル端末需要減少	⇒	0.22 米国全固体セラミックス二次電池需要減少	⇒	0.03	減収	-0.19	中期
9	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国フィットネス需要減少	⇒	0.28 米国ウェアラブル端末需要減少	⇒	0.09 米国全固体電池需要減少	⇒	0.03	減収	-0.07	中期
10	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国旅客船需要減少	⇒	0.05 米国鋼材需要減少	⇒	0.2 米国鋼材価格下落	⇒	0.03	増収	0.03	中期
11	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国旅客船需要減少	⇒	0.05 米国鋼材需要減少	⇒	0.08 世界鋼材価格下落	⇒	0.09	増収	0.04	中期
12	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国テレワーク需要増加	⇒	0.2 米国スマートフォン需要増加	⇒	0.2 米国マグネシウム電池需要増加	⇒	0.03	増収	0.12	中期
13	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国テレワーク需要増加	⇒	0.2 米国携帯電話需要増加	⇒	0.34 米国全固体セラミックス二次電池需要増加	⇒	0.03	増収	0.21	中期
14	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	0.35 米国鋼材需要減少	⇒	0.2 米国鋼材価格下落	⇒	0.03	増収	0.22	中期
15	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	0.35 米国鋼材需要減少	⇒	0.08 世界鋼材価格下落	⇒	0.09	増収	0.25	中期

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



米国新型コロナウイルス感染拡大

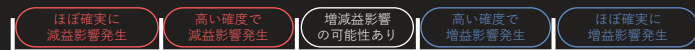
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国オンライン診療需要増加	⇒	0.2 米国タブレット端末需要増加	⇒	0.55 米国リチウム空気電池需要増加	⇒	0.03 増収	0.34	中期	
17	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国テレワーク需要増加	⇒	0.2 米国スマートフォン需要増加	⇒	0.55 米国リチウム空気電池需要増加	⇒	0.03 増収	0.34	中期	
18	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国人工呼吸器需要増加	⇒		⇒		⇒	0.02 増収	1.8	短期	
総計									減益	-51.08		

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



欧州新型コロナウイルス感染拡大

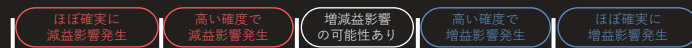
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大ききことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州自動車需要減少	⇒		⇒		⇒	0.09	減収	-9	中期
2	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州現地法人生産減少	⇒		⇒		⇒	0.09	減収	-8.8	短期
3	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州自動車需要減少	⇒	0.2 日本自動車輸出減少	⇒		⇒	0.28	減収	-5.64	中期
4	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州スマートフォン需要減少	⇒	0.55 欧州リチウム空気電池需要減少	⇒		⇒	0.01	減収	-0.5	中期
5	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州フィットネス需要減少	⇒	0.28 欧州ウェアラブル端末需要減少	⇒	0.55 欧州リチウム空気電池需要減少	⇒	0.01	減収	-0.14	中期
6	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州フィットネス需要減少	⇒	0.28 欧州ウェアラブル端末需要減少	⇒	0.22 欧州全固体セラミックス二次電池需要減少	⇒	0.01	減収	-0.06	中期
7	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州フィットネス需要減少	⇒	0.28 欧州ウェアラブル端末需要減少	⇒	0.09 欧州全固体電池需要減少	⇒	0.01	減収	-0.02	中期
8	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州物流センター需要減少	⇒	0.27 欧州無人搬送車需要減少	⇒	0.05 欧州車載用3次元LiDAR需要減少	⇒	0.01	減収	-0.01	中期
9	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州EC利用拡大	⇒	0.27 欧州無人搬送車需要増加	⇒	0.05 欧州車載用3次元LiDAR需要増加	⇒	0.01	増収	0.01	中期
10	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州旅客船需要減少	⇒	0.05 欧州鋼材需要減少	⇒	0.2 欧州鋼材価格下落	⇒	0.01	増収	0.01	中期
11	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州テレワーク需要増加	⇒	0.2 欧州携帯電話需要増加	⇒	0.34 欧州全固体セラミックス二次電池需要増加	⇒	0.01	増収	0.06	中期
12	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州旅客船需要減少	⇒	0.05 欧州鋼材需要減少	⇒	0.13 世界鋼材価格下落	⇒	0.09	増収	0.06	中期
13	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州オンライン診療需要増加	⇒	0.2 欧州タブレット端末需要増加	⇒	0.55 欧州リチウム空気電池需要増加	⇒	0.01	増収	0.1	中期
14	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州テレワーク需要増加	⇒	0.2 欧州スマートフォン需要増加	⇒	0.55 欧州リチウム空気電池需要増加	⇒	0.01	増収	0.1	中期
	総計									減益	-23.83	

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



中国新型コロナウイルス感染拡大

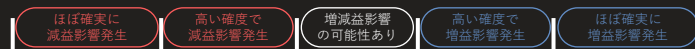
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車需要減少	⇒		⇒		⇒	0.14	減収	-14.3	中期
2	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車需要減少	⇒	0.2 日本自動車輸出減少	⇒		⇒	0.28	減収	-5.64	中期
3	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国スマートフォン需要減少	⇒	0.55 中国リチウム空気電池需要減少	⇒		⇒	0.01	減収	-0.77	中期
4	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国フィットネス需要減少	⇒	0.28 中国ウェアラブル端末需要減少	⇒	0.55 中国リチウム空気電池需要減少	⇒	0.01	減収	-0.21	中期
5	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国フィットネス需要減少	⇒	0.28 中国ウェアラブル端末需要減少	⇒	0.22 中国全固体セラミックス二次電池需要減少	⇒	0.01	減収	-0.09	中期
6	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国フィットネス需要減少	⇒	0.28 中国ウェアラブル端末需要減少	⇒	0.09 中国全固体電池需要減少	⇒	0.01	減収	-0.03	中期
7	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国旅客船需要減少	⇒	0.05 中国鋼材需要減少	⇒	0.2 中国鋼材価格下落	⇒	0.01	増収	0.01	中期
8	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車需要減少	⇒	0.35 中国鋼材需要減少	⇒	0.2 中国鋼材価格下落	⇒	0.01	増収	0.1	中期
9	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国テレワーク需要増加	⇒	0.2 中国携帯電話需要増加	⇒	0.34 中国全固体セラミックス二次電池需要増加	⇒	0.01	増収	0.1	中期
10	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国テレワーク需要増加	⇒	0.2 中国スマートフォン需要増加	⇒	0.55 中国リチウム空気電池需要増加	⇒	0.01	増収	0.15	中期
11	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国オンライン診療需要増加	⇒	0.2 中国タブレット端末需要増加	⇒	0.55 中国リチウム空気電池需要増加	⇒	0.01	増収	0.15	中期
12	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国旅客船需要減少	⇒	0.05 中国鋼材需要減少	⇒	0.44 世界鋼材価格下落	⇒	0.09	増収	0.19	中期
13	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車需要減少	⇒	0.35 中国鋼材需要減少	⇒	0.44 世界鋼材価格下落	⇒	0.09	増収	1.36	中期
総計										減益	-18.98	

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

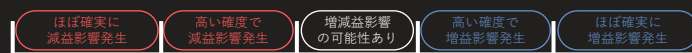
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	韓国新型コロナウイルス感染拡大		1 韓国自動車需要減少						0.14	減収	-14.3	中期	
2	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大		1 インドネシア自動車需要減少						0.14	減収	-14.3	中期	
3	韓国新型コロナウイルス感染拡大		1 韓国自動車需要減少		0.2 日本自動車輸出減少				0.28	減収	-5.64	中期	
4	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大		1 インドネシア自動車需要減少		0.2 日本自動車輸出減少				0.28	減収	-5.64	中期	
5	トルコ新型コロナウイルス感染拡大		1 トルコ現地法人生産減少						0.03	減収	-2.9	短期	
6	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大		1 インドネシア現地法人生産減少						0.02	減収	-2.1	短期	
7	ブラジル新型コロナウイルス感染拡大		1 ブラジル現地法人生産減少						0.02	減収	-2	短期	
8	アフリカ新型コロナウイルス感染拡大		1 アフリカ現地法人生産減少						0.01	減収	-1.3	短期	
9	インド新型コロナウイルス感染拡大		1 インド現地法人生産減少						0.01	減収	-1.2	短期	
10	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大		1 インドネシアスマートフォン需要減少		0.55 インドネシアリチウム空気電池需要減少				0.01	減収	-0.77	中期	
11	インド新型コロナウイルス感染拡大		1 インドスマートフォン需要減少		0.55 インドリチウム空気電池需要減少				0.01	減収	-0.77	中期	
12	ロシア新型コロナウイルス感染拡大		1 ロシア現地法人生産減少						0.01	減収	-0.7	短期	
13	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大		1 インドネシアフィットネス需要減少		0.28 インドネシアウェアラブル端末需要減少		0.55 インドネシアリチウム空気電池需要減少		0.01	減収	-0.21	中期	
14	インド新型コロナウイルス感染拡大		1 インドフィットネス需要減少		0.28 インドウェアラブル端末需要減少		0.55 インドリチウム空気電池需要減少		0.01	減収	-0.21	中期	
15	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大		1 インドネシアフィットネス需要減少		0.28 インドネシアウェアラブル端末需要減少		0.22 インドネシア全固体セラミックス二次電池需要減少		0.01	減収	-0.09	中期	

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

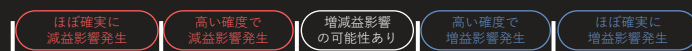
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
16	インド新型コロナウイルス感染拡大	1	インドフィットネス需要減少	0.28	インドウェアラブル端末需要減少	0.22	インド全固体セラミックス二次電池需要減少	0.01	減収	-0.09	中期	
17	世界原油価格下落	0.2	世界ガソリン価格下落	0.2	世界ガソリン車需要増加	0.2	世界電気自動車需要減少	0.09	減収	-0.07	中期	
18	世界原油価格下落	0.2	世界ガソリン価格下落	1	欧州ガソリン車需要増加	0.2	欧州電気自動車需要減少	0.01	減収	-0.04	中期	
19	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国フィットネス需要減少	0.28	韓国ウェアラブル端末需要減少	0.09	韓国全固体電池需要減少	0.01	減収	-0.03	中期	
20	インド新型コロナウイルス感染拡大	1	インドフィットネス需要減少	0.28	インドウェアラブル端末需要減少	0.09	インド全固体電池需要減少	0.01	減収	-0.03	中期	
21	ブラジル新型コロナウイルス感染拡大	1	ブラジルフィットネス需要減少	0.28	ブラジルウェアラブル端末需要減少	0.09	ブラジル全固体電池需要減少	0	減収	-0.01	中期	
22	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国旅客船需要減少	0.05	韓国鋼材需要減少	0.2	韓国鋼材価格下落	0.01	増収	0.01	中期	
23	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国旅客船需要減少	0.05	韓国鋼材需要減少	0.03	世界鋼材価格下落	0.09	増収	0.01	中期	
24	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシアテレワーク需要増加	0.2	インドネシア携帯電話需要増加	0.34	インドネシア全固体セラミックス二次電池需要増加	0.01	増収	0.1	中期	
25	インド新型コロナウイルス感染拡大	1	インドテレワーク需要増加	0.2	インド携帯電話需要増加	0.34	インド全固体セラミックス二次電池需要増加	0.01	増収	0.1	中期	
26	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシアテレワーク需要増加	0.2	インドネシアスマートフォン需要増加	0.55	インドネシアリチウム空気電池需要増加	0.01	増収	0.15	中期	
27	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシアオンライン診療需要増加	0.2	インドネシアタブレット端末需要増加	0.55	インドネシアリチウム空気電池需要増加	0.01	増収	0.15	中期	
28	インド新型コロナウイルス感染拡大	1	インドテレワーク需要増加	0.2	インドスマートフォン需要増加	0.55	インドリチウム空気電池需要増加	0.01	増収	0.15	中期	
29	インド新型コロナウイルス感染拡大	1	インドオンライン診療需要増加	0.2	インドタブレット端末需要増加	0.55	インドリチウム空気電池需要増加	0.01	増収	0.15	中期	
30	世界原油価格下落	0.2	世界ガソリン価格下落	0.2	世界自動車需要増加			0.89	増収	3.58	中期	

トヨタ自動車

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

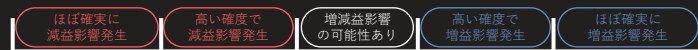
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



トヨタ自動車 サプライチェーン分析

- 仕入先分析サマリー
- 仕入先減益ランキング
- 仕入先増益ランキング
- 得意先分析サマリー
- 得意先減益ランキング
- 得意先増益ランキング

トヨタ自動車
仕入先企業
シナリオ影響スコア平均

-46.17

**仕入先企業
減益の可能性**

当企業の仕入先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、仕入先の業績が悪化する可能性が高いといえます。

トヨタ自動車 仕入先業界への影響

業界名	仕入先シナリオ影響スコア合計	影響	主な仕入先企業 (シナリオ影響スコア合計)
倉庫	-132.99	大幅減益影響	東洋物産、日本通運、日本郵船
自動車部品	-96.58	減益影響	デンソー、デンソーエアロメカニクス、デンソーエレクトロニクス
広告・イベント	-94.69	減益影響	エス・エス・ピー
自動車	-79.88	減益影響	トヨタ自動車、トヨタ自動車販売
鉄鋼	-49.5	減益影響	新日本製鐵、日本製鐵、日本製鐵スチール
人材紹介・派遣	-49.27	減益影響	パソナ、パソナキャリア、パソナシステムズ
セラミック・ガラス・セメント	-48.9	減益影響	東洋窯業、東洋セメント、東洋セメントセメント
建設	-42.48	減益影響	大成建設、大成建設建設、大成建設建設
電機製品	-37.67	減益影響	パナソニック、パナソニックシステムソリューションズ
海上輸送	-34.24	減益影響	日本郵船、日本郵船

トヨタ自動車

サプライチェーン分析 仕入先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

トヨタ自動車

サプライチェーン分析
仕入先
増益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

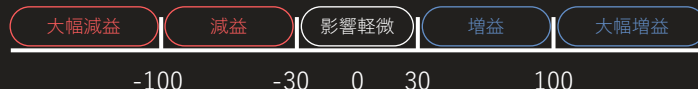
業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
---------	-----	-------	-----	-------------

サプライチェーン分析は
有料版でご利用できます

【期間限定】 特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

トヨタ自動車
得意先企業
シナリオ影響スコア平均

-98.30

**得意先企業
減益の可能性**

当企業の得意先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、得意先の業績が悪化する可能性が高いといえます。

トヨタ自動車 得意先業界への影響

業界名	得意先シナリオ影響スコア合計	影響	主な得意先企業 (シナリオ影響スコア合計)
鉄鋼	-141.42	大幅減益影響	新日鉄住金、JFEスチール、JFEエスエス
倉庫	-132.99	大幅減益影響	日本郵船、日本郵船物流、日本郵船物流サービス
製造用工具・部品	-129.48	大幅減益影響	山崎パナ、山崎パナ工業
自動車部品	-127.72	大幅減益影響	デンソー、デンソーエレクトロニクス、デンソーエレクトロニクス
商社・卸売	-74.75	減益影響	トヨタ自動車販売、トヨタ自動車販売
製造用機械・FA	-61.31	減益影響	ファナック、ファナック
自動車	-34.42	減益影響	トヨタ自動車、トヨタ自動車
アウトソーシング	-6.75	影響軽微	トヨタ自動車、トヨタ自動車
電機製品	-3.39	影響軽微	トヨタ自動車、トヨタ自動車
産業用機械	-1.77	影響軽微	トヨタ自動車、トヨタ自動車

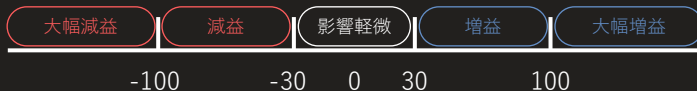
トヨタ自動車

サプライチェーン分析
得意先
減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての得意先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。得意先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは得意先からの売上金額や依存度などは考慮していません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。得意先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
---------	-----	-------	-----	-------------

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

トヨタ自動車

サプライチェーン分析
得意先
減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

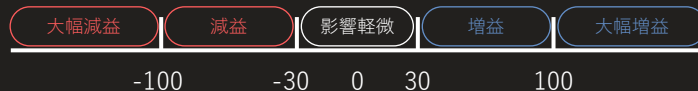
業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
---------	-----	-------	-----	-------------

サプライチェーン分析は
有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！


トヨタ自動車

AI決算コメント

2020年03月期 通期

(19/04 - 20/03月)

決算発表日時2020年 05月12日 13:10

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

<AI決算コメントについて>

本コメントは、決算発表後最速数十秒で自動生成されるテキスト形式のレポートであり、その内容を定期的に本レポートに反映しております。本レポートでは、営業利益や最終利益の実績値の結果情報だけでなく、その業績変動の背景を独自の自然言語処理技術を使って自動解説として出力しており、瞬時に決算の背景を理解することができます。また、セグメント数値を自動で抽出することにより、その決算の業績変動のドライバーとなったセグメントについてもすぐに確認することが可能です。

20年3月期、売上高は、29兆9,300億円で前期比1.0%減収となった。減収は、自動車事業、その他事業の売上減少が影響した。

営業利益は、2兆4,429億円で前期比1.0%減益となった。営業減益は、販売金融子会社において、貸倒関連費用が増加したことなどにより金融事業が減益となったことが影響した。

税引前利益は、2兆5,546億円で前期比11.8%増益となった。

最終利益は、2兆762億円で着地した。

四半期ベースでは、前年同期比では、売上高は、7兆998億円でy-y8.4%減収となった。

営業利益は、3,841億円でy-y27.5%減益となった。

税引前利益は、388億円でy-y93.1%減益となった。

最終利益は、632億円でy-y86.3%減益となった。

前四半期比売上高は、7兆998億円でq-q5.9%減収となった。

営業利益は、3,841億円でq-q41.3%減益となった。

税引前利益は、388億円でq-q95.8%減益となった。


最終利益は、632億円でq-q91.4%減益となった。

会社は21年3月期業績予想を発表。売上高を対前年比19.8%減の24兆円、営業利益を対前年比79.5%減の5,000億円、税引前利益は未定、最終利益は未定とした。

株主資本比率は38.1%(19年3月末は37.3%)となった。

自動車メーカー7社

競争企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい 

予想値分析



通期業績予想達成回数 9/10回
通期業績予想平均達成率 133.5%
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況



P/L分析



自動車事業、その他事業の売上減少により減収となった。



自動車事業は好調だったが、金融事業の不振により減益となった。



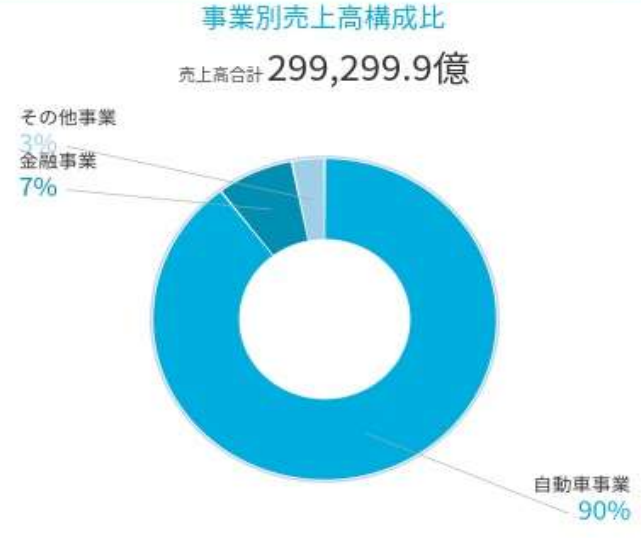
事業別分析



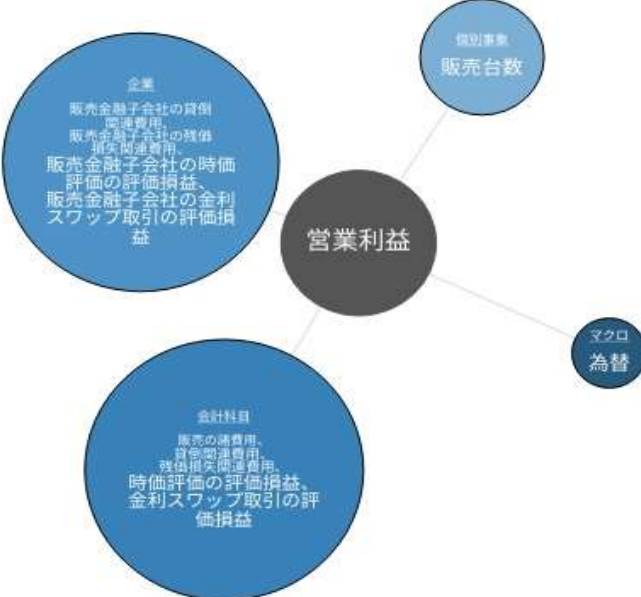
販売金融子会社において、貸倒関連費用が増加したことなどにより減益となった。



原価改善の努力および諸経費の減少・低減努力などの影響も、全体としておおむね横ばいで推移した。




営業利益影響要因の経年分析



自動車メーカー7社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

予想値分析



営業益 予想 会社計画発表なし



P/L分析



金融サービス事業は売上増加も、四輪事業の売上減少により減収となった。



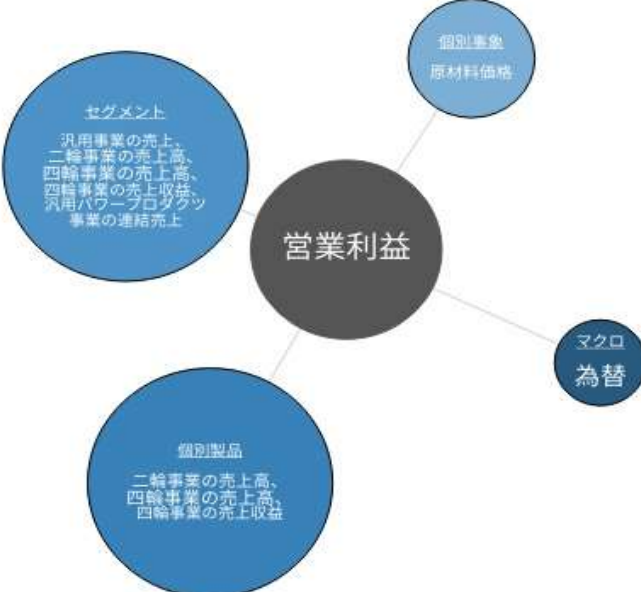
四輪事業、金融サービス事業、ライフクリエーション事業及びその他の事業の不振により減益となった。



事業別分析




営業利益影響要因の経年分析



自動車メーカー7社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

予想値分析

進捗率 計画未達

連結営業利益 計画比 **-47.7%**
(2020/02/13発表 修正値比較)

営業益 予想 会社計画発表なし

配当 予想 配当計画発表なし

P/L分析

売上高 減収 14.6%減



115,742.5億 (前期) → 98,788.7億 (当期) **-14.6%**

自動車事業の売上減少により減収となった。

営業利益 赤字転落 112.7%減



3,182.2億 (前期) → -404.7億 (当期) **-112.7%**

為替変動、規制対応及び商品性向上コスト、ならびに原材料価格の高騰を含む外部要因が自動車業界全体の収益を圧迫していること、また、商品の高齢化や、販売正常化の取り組みがまだ十分な収益の貢献に至っていないことに起因した販売台数の減少により減益となった。

最終利益 最終赤字転落



3,191.4億 (前期) → -6,712.2億 (当期) **-310.3%**

将来の収益性改善に向けた構造改革実施のための構造改革費用および将来台数見通しに基づいた減損損失の影響合計6,030億円の影響により最終減益となった。

事業別分析

事業別利益 自動車事業 赤字転落



660.0億 (前期) → -2,641.8億 (当期) **-500.3%**

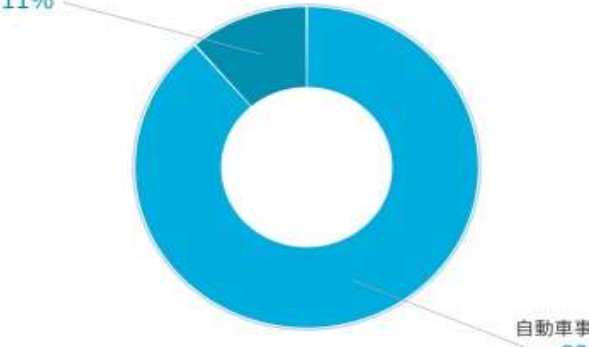
事業別利益 販売金融事業 減益



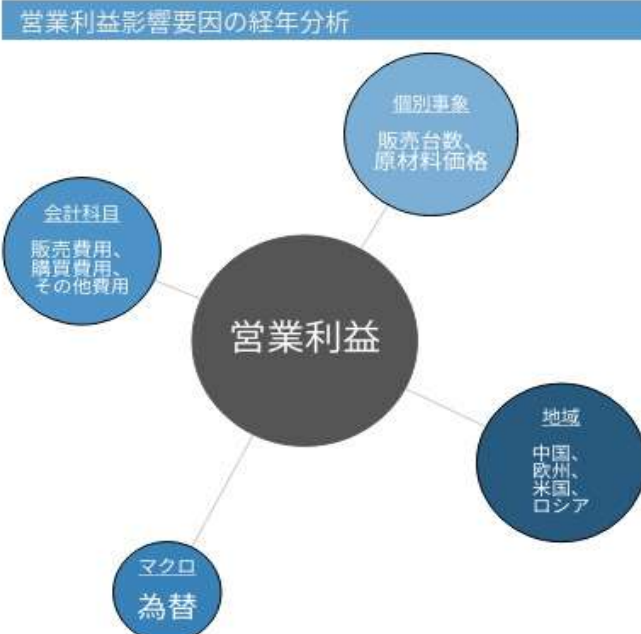
2,279.9億 (前期) → 2,105.3億 (当期) **-7.7%**

事業別売上高構成比

売上高合計 **98,788.7億**




販売金融事業 11%
自動車事業 89%



自動車メーカー7社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

予想値分析



営業利益
予想 会社計画発表なし

配当
予想 期末配当金 予想下振れ



次期配当予想 発表なし

P/L分析



自動車売上台数の増加などにより増収となった。



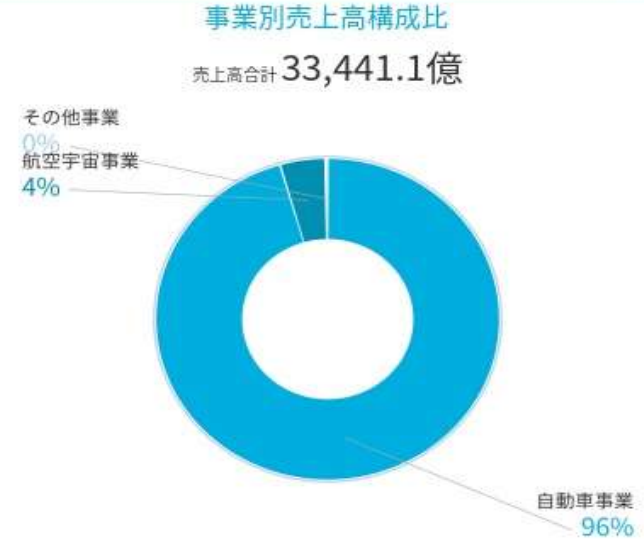
為替変動による減益要因があるも、自動車売上台数の増加及び販売奨励金の抑制などにより増益となった。



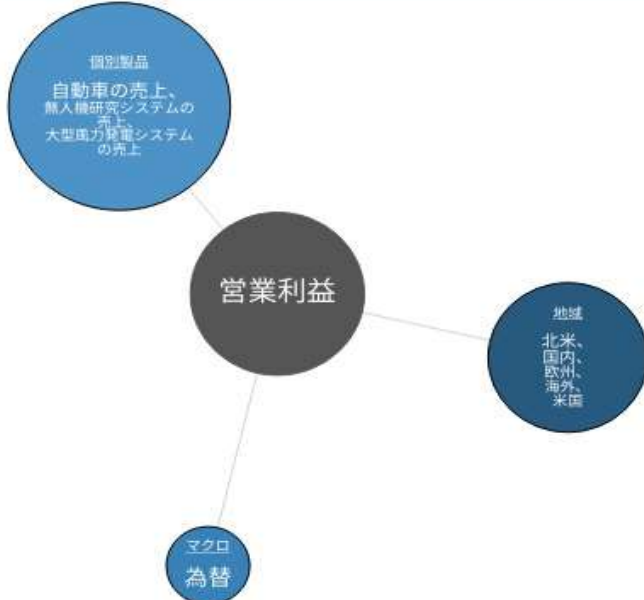
事業別分析



利益面では、50.7億円（前年同期比15.93%減）と減益となった。一方、売上面では、「ボーイング787」及び「ボーイング777X」の生産が増加したことなどにより増収となった。




営業利益影響要因の経年分析



自動車メーカー7社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

予想値分析



営業益 予想 **会社計画発表なし**



P/L分析



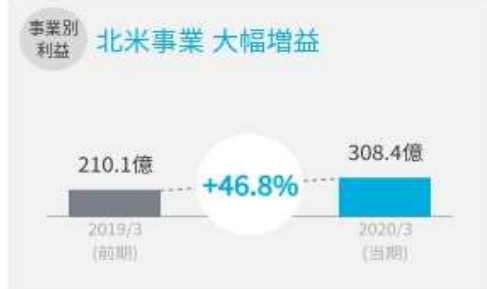
その他の地域事業、日本事業の売上減少により減収となった。



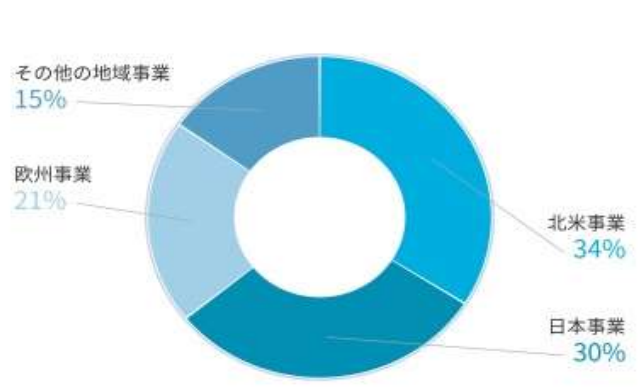
北米事業は好調だったが、日本事業の不振により減益となった。



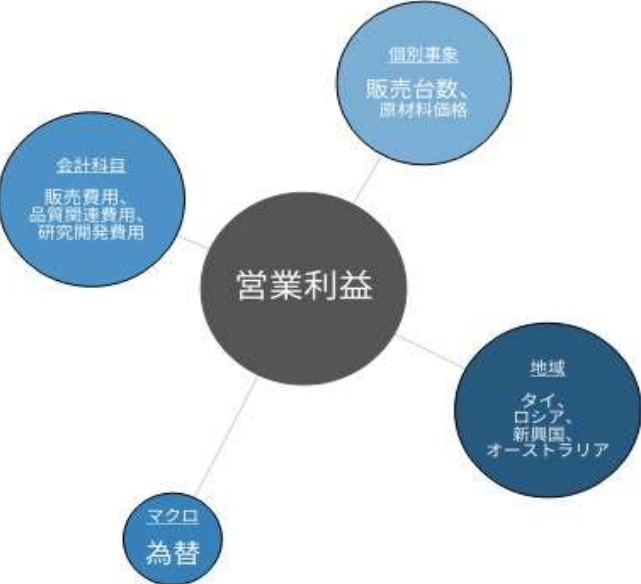
事業別分析



事業別売上高構成比
売上高合計 34,302.9億




営業利益影響要因の経年分析



自動車メーカー7社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

予想値分析

進捗率 計画達成

連結営業利益
計画比 **107.5%**
(2019/10/10発表 修正値比較)

営業利益
予想 会社計画発表なし

配当
予想 期末配当金 予想上振れ



次期配当予想 発表なし

P/L分析

売上高 減収 9.9%減



インド四輪市場の回復遅れと為替影響に加え、期末に発生した新型コロナウイルスの影響等により減収となった。

営業利益 大幅減益 33.7%減



四輪事業の不振により減益となった。

最終利益 最終減益 24.9%減



事業別分析

事業別利益 四輪事業 大幅減益



売上減少に加え、為替円高、減価償却費増加等により減益となった。

事業別利益 二輪事業 大幅減益

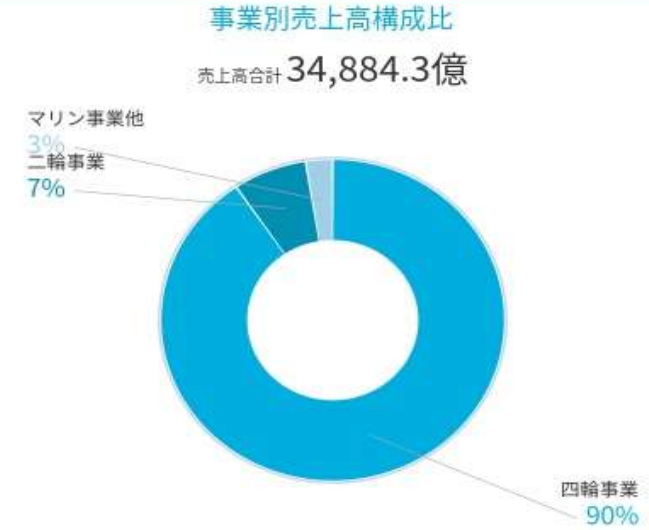


期末に発生した新型コロナウイルスの影響により減益となった。

事業別利益 マリン事業他 増益



欧州での船外機や国内での電動車いすの販売増等により増収増益となった。




営業利益影響要因の経年分析



自動車メーカー7社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

予想値分析



営業益 予想 会社計画発表なし

配当 予想 期末配当金 計画通り



次期配当予想 発表なし

P/L分析



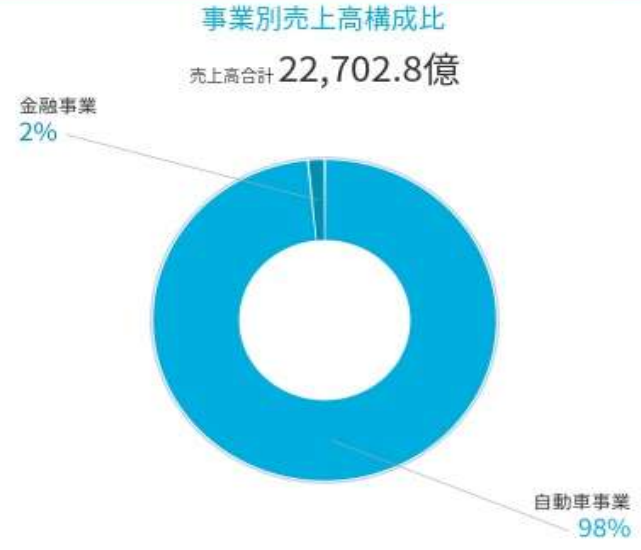
自動車事業の売上減少により減収となった。



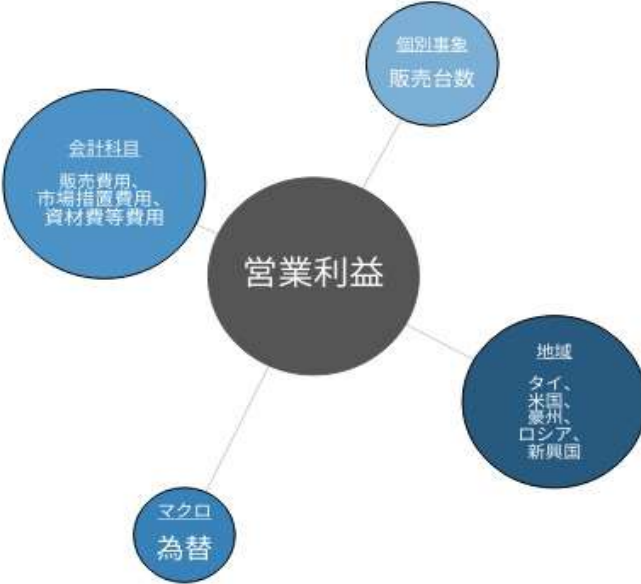
自動車事業の不振により減益となった。



事業別分析



営業利益影響要因の経年分析



トヨタ自動車

業績要因一覧

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab.社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
自動車	89.4%		27,034,492	有価証券報告書	
アジア現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
アフリカ現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
アルゼンチン現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
イギリス現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
インドネシア現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
インド現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
エジプト現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
カーシェアリングサービス需要	89.4%	短期		企業HP	
カザフスタン現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
カナダ現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
ケニア現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
タイ現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
チェコ現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
トルコ現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

トヨタ自動車

業績要因一覧

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab.社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
ナトリウムイオン電池需要	89.4%	短期		xenodata lab. 独自調査	
ナトリウムイオン電池用炭素負極需要	89.4%	短期		xenodata lab. 独自調査	
パキスタン現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
フィリピン現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
ブラジル現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
フランス現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
ヘキサフルオロリン酸ナトリウム需要	89.4%	短期		xenodata lab. 独自調査	
ベトナム現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
ベネズエラ現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
マグネシウム電池需要	89.4%	短期		xenodata lab. 独自調査	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
マグネシウム負極需要	89.4%	短期		企業HP	
マレーシア現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
メキシコ現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
モビリティサービス需要	89.4%	短期		有価証券報告書	
リチウム空気電池需要	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

トヨタ自動車

業績要因一覧

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab.社のアナリストが判断しております。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
ロシア現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
欧州現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
救急車需要	89.4%	中期		企業HP	
固体電解質需要	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
鋼材価格	89.4%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
自動車需要	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
自動車販売	89.4%	短期		有価証券報告書	
自動車輸出	89.4%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
車載用3次元LiDAR需要	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
小型トラック需要	89.4%	短期		有価証券報告書	
全固体セラミックス二次電池需要	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
全固体電池開発	89.4%	短期		企業HP	
全固体電池需要	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
台湾現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
中国協力工場生産	89.4%	短期		ニュース	

トヨタ自動車

業績要因一覧

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab.社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
中国現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
中国向け自動車輸出	89.4%	短期		企業HP	
中南米現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
電気自動車需要	89.4%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
南アフリカ現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
熱電変換開発	89.4%	短期		企業HP	
燃料電池バス需要	89.4%	短期		企業HP	
燃料電池自動車需要	89.4%	短期		有価証券報告書	
米国現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
米国向け自動車輸出	89.4%	短期		有価証券報告書	
北米現地法人生産	89.4%	短期		企業HP	
硫化物系固体電解質セラミックス需要	89.4%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
全事業共通					
2020年オリンピックスポンサー広告費用	5%	中期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
2021年オリンピックスポンサー広告費用	5%	長期		有価証券報告書	

トヨタ自動車

業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
フェイスシールド需要	5%	短期		ニュース	
医療用マスク需要	5%	短期		ニュース	
人工呼吸器需要	5%	短期		ニュース	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
体温計需要	5%	短期		ニュース	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
防護服需要	5%	短期		ニュース	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab.社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

トヨタ自動車

基本情報


企業コード	7203
企業名	トヨタ自動車
業種（東証33業種）	輸送用機器
業種（xenoBrain）	自動車
代表者	取締役社長 豊田 章 男
住所	愛知県豊田市トヨタ町1番地
電話番号	0565-28-2121
売上高	29,929,992百万円
資本金	397,050百万円
取引市場	東証 1 部
URL	https://global.toyota/jp/

自動車業界

トヨタ自動車が所属する業界全体の分析レポート

xenoBrainでは新型コロナウイルス感染拡大が、所属する業界全体にどのような影響が発生しているのか、また、どのようなシナリオが考えられるかを、総合的に俯瞰できる業界レポートも提供しております。

自動車業界のレポートダウンロードはこちら↓

業界レポート ダウンロード 

[全63業界完全版レポートのダウンロードはこちら >>>](#)



本レポート発行企業

株式会社xenodata lab.

所在地 〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-29-1
渋谷クロスロードビル5F
設立年月日 2016年2月12日
代表者 代表取締役社長 関 洋二郎
従業員数 25名

沿革

- 2016/08 第一期 MUFJ Fintechアクセラレータ **グランプリ受賞**
- 2019/03 Series Bラウンド資金調達 **6.8億円**
- 2019/4 **時事通信社**と業務資本提携契約締結
- 2019/06 **ダウ・ジョーンズ社**と業務提携強化を発表
- 2019/11 **帝国データバンク**との業務提携を発表

株式会社xenodata lab.は、AIにより経済・企業の将来予測をリアルタイムで提供するSaaS型AIサービス『xenoBrain』を運営するスタートアップ企業です。2016年に創業以来、経済予測に特化し自然言語処理や機械学習を中心とした技術で膨大な経済データの解析を行い、主に大手金融機関や事業法人にサービスを提供しております。